甲子秋日
鏡奥亭
菫阜圖書

本〻代之寸

ちく汐もてらふ中く
月投え真白一ふう 志町 女
映時うゝ墜ふへ
月日をえ花由ふ 名古屋 士朗
乱れ半ゑるゝ
花久まぬ茉思 本〻 女
よ誠代をあ
あ安せを[illegible]月
この秋一ての魂 金沢 眉山
言ほお杉[illegible] 雪[illegible]
にうま生い野るよう
拖しうゝ片[illegible]
法久し 梅光 波弓
ひ久し[illegible] 生町 女
きく秋も泡あて

糸門も秋まし雪 福町 知乎
よそも更[illegible]
夜をそ多て 名古屋 岳輅
守をもしき[illegible]
花も笛ゑ用 福町 加[illegible]
古も秋も[illegible]
奥の世に 金沢 耳谷
秋の中く[illegible]
そくあたも 甲斐 希也
ふミ出る青 [illegible]葉
志[illegible] 仙町 [illegible]
付半ま名 金沢 石叢
さうちく[illegible]
家の[illegible]す
秋まそ[illegible] 上田 雲帯
半り花[illegible] 江戸 [illegible]
鮎[illegible]
[illegible]さも 本〻 女
生のまゝ花の[illegible]
[illegible] 菜阜
瀬るも[illegible]
川うまもきて月夜